

NEWS LETTER

箱根登山電車新型車両3000形「アレグラ号」が
2015年度グッドデザイン賞ベスト100を受賞

箱根登山鉄道株式会社（本社：神奈川県小田原市、社長：府川光夫）では、昨年11月に25年ぶりに導入した新型車両3000形「アレグラ号」が、この度、2015年度グッドデザイン賞ベスト100（主催：公益財団法人日本デザイン振興会）を受賞いたしました。

新型車両「アレグラ号」は、「伝統と現代性を併せ持ち箱根の風景に溶け込むデザイン」をコンセプトとしており、車両外観デザインも運転席前面には大型ガラス、側面には上下に大きく広がる展望窓を配置するなど、斬新なデザインと技術が高く評価されました。



【グッドデザイン賞とは】

グッドデザイン賞は、1957年に創設されたグッドデザイン商品選定制度を発端とする、日本で唯一の総合的なデザイン評価・推奨の運動です。これまで55年以上にわたって、デザインを通じて日本の産業や生活文化を向上させる運動として展開され、のべ受賞件数は39,000件以上にのぼります。今日では国内外の多くの企業や団体などが参加する世界的なデザイン賞です。グッドデザイン賞受賞のシンボルである「Gマーク」は、すぐれたデザインを示すシンボルマークとして広く親しまれています。

以上